

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2022年 6月23日にパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分 I : 該当なし

区分 II : 該当なし

区分 III : 該当なし

その他: 2 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	発見日
1	2号機	主排気ダクト伸縮継手部の点検において、二重化している伸縮継手部外側カバー取付ボルト(1箇所)のコーキング処理部から空気の漏えいが認められたため、当該箇所のコーキング処理の修理を実施。 なお、主排気ダクトは主排気モニタ(常時監視)、試料放射能測定装置(週1回)により発見日から遡り放射性物質の流出がないことを確認しており、かつ漏えい箇所周囲のスミヤ測定、ダスト測定結果は検出限界値未満であることから、放射性物質の流出はない。 また、修理の後は空気の漏えいがないことを当面の間確認を行う。	GⅢ	6月20日
2	3号機	主冷水ポンプ点検後の水張作業時、中温用冷水ポンプ(A)出口配管ベント弁(P24-F244A)において弁シート部からの漏えいが認められたため、当該弁を点検・修理。	GⅢ	6月21日